

平成27年度 当初予算の

平成27年度当初予算は、久喜市総合振興計画における本市の将来像である「豊かな未来を創造する個性輝く文化田園都市」の実現に向けて、これまでの取り組みや成果などを踏まえながら、更なる発展を目指す予算であり、また、「久喜No.1宣言」の具現化を目指す予算でもあります。

一方、本市の財政状況は、平成27年度から合併算定替の経過措置により普通交付税の減額が始まるなど、財源の確保がより一層厳しいものとなります。

このような中で、久喜市総合振興計画や「久喜No.1宣言」に掲げる施策を実現するためには、事業の「選択と集中」、「スクラップ・アンド・ビルド」の徹底を図り、財源を有効かつ効率的に活用していく必要があります。

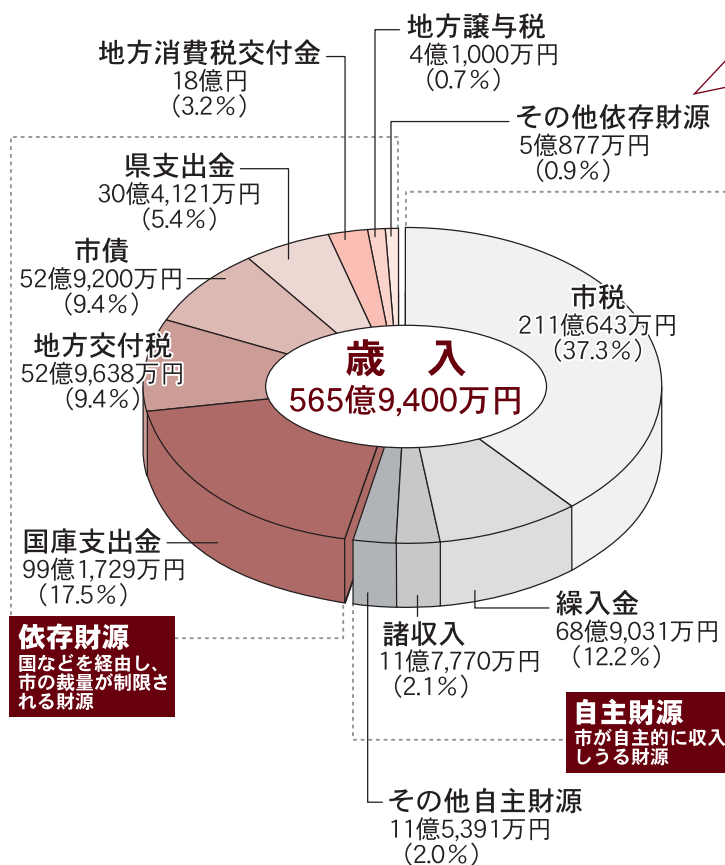
以上の点に留意し、厳しい財政状況の中でも質の高い行政サービスを提供する市政の実現を目指して、全力で取り組みます。

一般会計	565億9,400万円	(前年度比21.6%増)
特別会計	369億3,722万3,000円	(前年度比 8.8%増)
水道事業会計	61億 842万5,000円	(前年度比 7.4%増)

一般会計歳入

主要な財源である市税は約6,038万円の増（+0.3%）とほぼ横ばいですが、液状化対策推進事業の影響などにより、国庫支出金が30億312万円の増（+43.4%）となりました。

また、合併算定替の段階的縮減の影響などにより、普通交付税は8億円の減少を見込んでいますが、震災復興特別交付税の約10億6,807万円の増などにより、地方交付税総額では、約2億9,807万円の増（+6.0%）となりました。



依存財源
国などを經由し、市の裁量が制限される財源

自主財源
市が自主的に収入しうる財源

用語の解説（歳入）

- 市税** 市民税、固定資産税、市たばこ税など
- 緑入金** 基金（貯金）などから取り崩すお金
- 諸収入** 市貸付金の償還金、学校給食費など
- 国庫支出金** 市の事業に対し、国から交付されるお金
- 地方交付税** 所得税などの国税の中から交付されるお金
- 市債** 国や金融機関などから借り入れるお金
- 県支出金** 市の事業に対し、県から交付されるお金
- 地方消費税交付金** 地方消費税から交付されるお金
- 地方譲与税** 地方揮発油税、自動車重量税から交付されるお金

市債残高（見込額）

(単位：千円)

会計名	平成27年度末	平成26年度末
市 全 体	78,266,399	78,543,081
一 般 会 計	49,061,818	48,650,550
うち臨時財政対策債	24,970,948	24,018,957
下水道事業特別会計	20,057,471	20,046,420
農業集落排水事業特別会計	4,805,715	4,959,506
土地区画整理事業特別会計	923,601	1,153,370
土地取得特別会計	2,080	25,440
水道事業会計	3,415,714	3,707,795

※平成26年度末の市債残高については、補正予算後の額となっています。